



令和5年8月 静岡県水産・海洋技術研究所伊豆分場ニュース

マダイ中間育成終了、放流へ

6月5、6日から始まったマダイの中間育成は稚魚が放流に適した大きさまで成長したため、7月14日に熱海市網代で、同20日に西伊豆町田子で計数作業が行われました。

当日の集計で、生残率は網代が68%、田子が98%、平均尾叉長は網代が66.0mm、田子が68.2mmでした。網代では一部の生簀で病気が発生しましたが、飼育担当者の尽力により短期間で終息しました。田子の生残率は例年に比べて非常に高く、育成開始尾数が昨年より少ないにもかかわらず、生残尾数は昨年を上回る結果となりました。

これらのマダイ稚魚は、伊豆の各地先で適地である港内等へ放流されます。放流によりマダイの資源量が増大することを期待しています。

生簀の中の一
マダイの様子



↑生簀網を絞って稚魚を取り上げる

研究課題の要望聞き取り

6月28日から7月7日かけて伊豆地域（熱海市から伊豆市まで）の漁業関係者の皆さんから、日頃の課題や問題について聞き取る研究課題要望調査を行いました。

今年は「磯焼け対策の強化と継続」や「キンメダイ資源の回復」などの要望が多く寄せられました。

聞き取らせていただいた要望を取りまとめで、水技研の今後の研究課題に繋げ、問題解決が図られるよう取り組んでいきたいと思えます。



↑魚類による食害痕
が残るカジメの幼体

キンメダイの資源回復に向け、種苗生産研究に挑戦中↓



定置網漁見学を観光事業化

富戸定置網株式会社が、魚、定置網漁業、海に関心がある方に見学していただくことで、定置網漁業のファンを増やしたいという目的で、「漁業の日常見学ツアー」を始めました。

普段なかなか乗ることができない定置網の漁船に乗って、現場の作業を見学することができます。集合時間は朝早いですが、定置網漁業に興味のある方は是非御参加いただければいかがでしょうか。

富戸定置網「漁業の日常見学ツアー」HP
https://futoami.com/_01/_02



8月の予定 ●いわし類・マアジ太平洋系群資源評価会議（2日） ●キンメダイ太平洋系群資源評価会議（4日）
●海と日本プロジェクトキッズサマースクール（7日、西伊豆町） ●県民の日「水産体験教室ほか」（10日）
●東海3県漁業士交流会（23日） ●下田市寿大学（23日） ●潜水調査（白浜22日、稲取アントクメ調査29日）

連絡先：静岡県水産・海洋技術研究所伊豆分場 〒415-0012 下田市白浜251-1 電話：0558-22-0835

アドレス：suigi-izu@pref.shizuoka.lg.jp ホームページ：<https://fish-exp.pref.shizuoka.jp/izu>

会場には、自由に見学できる展示施設があります。皆様のお越しをお待ちしています。